

学科通信(G) 【第14号】

◇ファンターネ!

NHK教育テレビの「おかあさんといっしょ」、知っていますよね。現在、その番組の中で「ファンターネ」という劇が放送されています。学科長も一児の父なのでたまにこのファンターネを見ることがあります。ある日、番組の放送の最後に「ファンターネ!がやってくる!観覧者募集!」という告知が流れました。なんと、山形にやってくるというではありませんか。「これは子連れでいきたい!」と思い入力フォームからすぐさま応募しました。

その応募をしてからすぐ、NHK山形から取材の話があり、アナウンサーの方からも大変よくしていただき、あの置農特集が仕上がり、放送されたわけです。人生でこんな巡り合わせありますか。ないよね。ファンターネ応募→NHKから取材依頼→G科特集→大好評という流れまで来たとしたら、「→学科長観覧当選」と来るのが当然の流れと言うか、決定事項なわけですね。

応募の結果、発表していいですか。まあ、発表するまでも無いくらいの決定事項ですけど。いいですか。発表しますよ。落選です。落の選。上手くいくことばかりじゃないよ。ね。笑おう。

齋藤 慎吾 様

このたびは、2022年11月23日(水)に新庄市民文化会館(山形県新庄市)で開催する「おかあさんといっしょ宅配便「ファンターネ!小劇場」」にご応募いただき、ありがとうございました。
2022年10月14日(金)をもちまして受付を締め切りましたところ、定員を上回る多数のご応募をいただきましたため、やむを得ず抽選となりました。
その結果、残念ながらあなた様のご応募は落選となりました。
あしからずご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

◇坂先生より

タイトル 晩秋

花材 残花(ダリア・あじさい・菊・他)

秋が深まり、この季節の花材は残花一色。鮮やかな色合いも良いが、色あせた草花もまたいい。冬の訪れを感じる。

そういえば、最近黄色いセイタカアワダチソウをばかりが目に入る。あの花には個人的な思い出がある。30年位前のことである。和歌山県で農業クラブの全国大会が開催され、農業鑑定競技に出場する生徒を引率して参加した時の事だ。バスで移動中、道路に群生しており初めて見る植物(少なくとも、当時山形では目にすることがなかった植物)に眼が釘付けになった。生徒に「あの花何?農業鑑定に出るんじゃないかね?」と問いかけた。そしたら、隣の席の見知らぬおじいちゃん先生が「あれは、セイタカアワダチソウ。外来植物で汚い河川に生えるのですよ。植物生態も変化しますから困った植物ですね」と教えて下さった。

さて、残念ながら我が山形の地にも その植物が猛威を振るうようになった。晩秋には似つかわしくない毒々しく映える黄色だ。何とかしなくてはならないですね。皆さん!

